

今後の行事予定についてのお知らせ

新型コロナウイルスの影響により、上半期の定例会・観察会等につきましては全て見送りとさせていただきます事をご報告致します。尚、今後の状況を見つつ開催が決まり次第、会報誌や各種 SNS 等にてご連絡いたします。

LINE NPO法人 鉱物友の会 **会員専用グループ**

友の会からのお知らせや、参加メンバーとの楽しい石トーク、質問なども出来る友の会公式LINEグループ! 楽しみ方色々!是非ご利用ください。

NPO 法人 鉱物友の会公式LINEグループへの入り方

- ①スマートフォンからLINEアプリの「友だち追加」よりQRコードを読み取ってください。(副代表理事 根岸と繋がっていただきます)
- ②本名(フルネーム)・生年月日を記入。
- ③根岸より友の会グループLINEへ招待。
- ④承認をして完了。
- ⑤ホームのノートに記載されている利用規約をお読みください。



～ NPO 法人 鉱物友の会グループ LINE 利用ルール～

こちらは鉱物友の会公式LINEグループです。鉱物・化石・岩石について「会員同士」または、「会員と事務局」のコミュニケーションがスムーズになるよう出来たグループです。皆様楽しんで頂けるために、幾つかルールがございますので、下記、又はLINEグループのノートを熟読の上ご利用のルールをお守りください

グループLINEの利用方法

- ・ 鉱物友の会 会員限定のLINEグループです
- ・ 鉱物友の会事務局が情報など発信します
- ・ 鉱物・化石・岩石等のディスカッションの場としてご利用ください
- ・ 石の事についてお気軽にお問合せください ・ わからない石等があれば、お気軽にご質問ください
- ・ 鉱物友の会のグループですので、地質学、自然科学、鉱物、化石、岩石等をメインのコメントでお願い致します
- ・ 鉱物友の会観察リーダーがフィールドに行く際はお知らせします ・ 観察リーダーのイベントがある場合は、観察リーダーに従ってください



ここからノートが見られます

グループ内での禁止事項

- ・ 誹謗中傷などのコメントは禁止です ・ 鉱物友の会 会員以外はグループには入れません
- ・ 会員、非会員問わず、他人をグループへの招待は禁止です ※会員を招待したい場合は事務局までお問い合わせください
- ・ グループ内での石等の販売行為などは禁止です
- ・ 個人的なやり取りは禁止 ※ディスカッションやお問い合わせに関してのコメントは出来ますが、おひとりに対する連絡や個人的なやり取りは、ご遠慮ください。

ルール追記

- ・ 入室退室の権限は、鉱物友の会副理事 根岸が持っています。但し、本人の意思による退室は自由です ※運営は常駐していません
- ・ LINEの通知音がわずらわしい場合は、通知音オフ機能をご利用ください
- ・ 運営へのご意見は友の会事務局へメールにてお願い致します(返信に1週間ほどかかる場合もございます)
- ・ このグループLINEは参加者全員で作るLINEグループです。ネットモラルを守り会員同士の交流の場としてご利用ください

編集後記

新型コロナウイルスにより世界情勢が日1日と変化しています。皆様にはお変わりがない事を心から願うばかりです。実は今回初めて私は何も記事を書いておりません! クロスワードパズルを創っただけです!びっくり!こんなに楽しちゃって良かったのでしょうか? 一番苦労したのが役員紹介の写真だった事は秘密ですよ 今年度もどうぞよろしくお願ひいたします。 瀧澤淳子

本来なら、この会報誌が皆さんのお手元に届くのは「みちのく ミネラルマルシェ」が開催されている頃だと思われま。私も別件と併せて会場に赴き、次号の会報誌には私が執筆する「みちのく ミネラルマルシェ 現地レポート」が掲載予定でした。仕方ないので、別件のみで仙台に赴こうとした矢先、JR東日本から新幹線指定席の発券中止のお知らせメールが来ました。果たして、私は仙台に行けるのでしょうか? (ΦωΦ) 福田陽一郎

個人情報の取扱い

会員の個人情報につきましては、本人の書面 (Eメールを含む) による了解無しに事務局で無断で第三者に公開または提供することはいたしません。また、会員の皆様におかれましても、会則に則り、活動を通して知り得た他の会員の個人情報等の取扱いには十分な配慮をお願いいたします。

NPO法人 鉱物友の会の活動について

本会は鉱物の愛好者で組織し、鉱物を文化として扱い鉱物への関心や理解を深め、科学的な知識及び自然尊重の精神を培いその普及に努める。鉱物の調査研究観察をおこなうとともに、自然保護活動に努める。併せて会員相互の親睦をはかり、コミュニティ作りを目的としています。本会はボランティア組織のため、お問い合わせなどにすぐに対応できないことがあります。また、会運営に関するご意見や質問、会報誌に掲載する記事、挿絵、写真、観察情報等がございましたら遠慮なく事務局までお申し出ください。

編集: 瀧澤淳子 福田陽一郎
発行: NPO 法人 鉱物友の会事務局 〒365-0043 埼玉県鴻巣市原馬室 639-4 (エディオック内)
TEL 048-541-9630 FAX 048-577-3474 Mail info@ishitomo.club URL https://www.ishitomo.club

友会にも支部が出来ました! 地元会員が増えれば支部が出来る! 鉱物友の会 新潟支部の紹介



(とくのう)
新潟支部長 得能 達哉
天然石工房cue
ミネラルマート株式会社
取締役会長

新潟へお越しの際には是非ともお立ち寄りください。



<https://stone-cue.jp/index.html>

鉱物友の会 新潟支部長のあいさつ

2019年6月、天然石工房cueは鉱物友の会の法人会員として入会させて頂きました。入会のきっかけはミネラルマルシェ出展にあたってお話を頂いた際に、鉱物友の会の活動内容を聞かせていただき、その主旨に賛同し、新潟の鉱物好き同士をつなげ、当店が会員さん同士のハブ的な役割として担い、ひとつのコミュニティ作りをイメージ出来た事です。店内では友の会会員さん同士が自然に集い、その場で石の会話がはずみ、その会話を耳にしたお客様がそのコミュニティに参加し、会員さんがお客様に自ら体験した鉱物観察の様子を伝える事で、興味を持ったお客様が入会する。そんな流れが自然に出来ています。そして新潟県内の会員数が30名を突破した事により、今年の4月、自称新潟支部から正式な新潟支部として認めて頂ける運びとなりました。

今までの新潟支部としての活動内容は、主に鉱物観察会です。観察会は会員さんのスケジュールが様々なので、今の所10名以上集まることは無いですが、今後の引率の事を考えると、参加は定員数を決め応募順などのルール作りも必要ですね。

また、地元の屋外イベントに出店した際は、ブース裏にブルーシートを広げ、ピクニック気分でお各自弁当持参して、会員さん同士が集まって石の話で盛り上がる! そんな行事も行っています。

自分で採集した鉱物をロケーションの説明を含め自慢し、会員さん同士が鉱物観察に誘い、ガイド出来る人と一緒に観察に向かう。その為にまずは集まる環境を用意し、コミュニティ作りを応援する事が、新潟支部として1年目の役割と考えています。新潟は地方という事もあり、首都圏・関東エリアで開催されるイベントの参加は、少々ハードルが高いイメージもあるため、初心者や子供たちも楽しめるよう、新潟なりの活動も企画できればと考えています。

その際は新潟の会員さんはスケジュールが合えばお手伝いくださいね!

そして、いずれは他のエリアでも地方支部が発足される事を願い、もし地方支部発足を検討されている法人会員さんがいらっしゃれば、新潟支部もそのお手伝いに携わる事が出来れば嬉しいです。

県外の会員さんも新潟支部へお立ち寄り大歓迎!

新潟支部長の得能、鉱物鑑定士7級のアキヨシ、年齢非公表の店長ミワコがおもてなしの心で歓迎しますので、新潟に来られる際は是非遊びに来てくださいませ。新潟支部一同、会員の皆様といつかお会いできる日を楽しみにしています。

自分で見つけた鉱物や化石は、一生の宝物になる
新潟支部 観察会レポート



今回の鉱物観察会はとっておきの秘密の場所! 言っちゃダメよ!



鉱物観察は常に熊に注意!



定例会&懇親会の翌日、新潟県下越地方の某所で鉱物観察会を開催しました。実は天然石工房 cue では法人会員として入会后、勝手に「新潟支部」と名乗り、新潟の会員さん向けにLINE@を配信し、こっそり鉱物観察会の参加を募っていました。何故って・・・? それは地方でも鉱物で盛り上がりたいたい! でも天然石工房 cue は法人会員の一人というだけで何も権限を持っていない。でも法人会員だからこそころか出来ないか? そんなことを考えて「そうだ! 班長的なまとめ役になろう!」という思いで、鉱物観察を企画したり、時にはピクニック感覚で広場にレジャーシートを広げて懇親会を開いたり、石の大好きな友の会の会員さん同士をつなげる役割として活動しています。そんなこんなで新潟の会員数が35名を超え、本部より公認の「新潟支部」としてのお墨付きをいただき、新潟で初めて定例会&懇親会&鉱物観察会を開催する運びとなりました。さて、今回の鉱物観察会はブログやSNS等のインターネット上でも紹介されていない自然豊かな場所で、一部の鉱物マニアのみぞ知るというおきのスポット。定例会で配布した地図を頼りに午前10時現地集合したものの、あいにくの雨。午後から雨が上がるという天気予報を信じ、関東組のA班と新潟組のB班に分かれてそれぞれのルートを出発! 観察場所は標高の低い山で、小さなお子さんでも歩ける緩やかな勾配の遊歩道を探索。

その遊歩道沿いに点在する岩には紫水晶が付いており、地面にも結晶がキラキラな水晶や紫外線ライトで蛍光する瑪瑙、仏頭状の玉髓、色の薄〜い紫水晶が至る所で確認できました。観察会当日は雨のち曇りの天気予報だったため、参加者はほぼ全員雨具持参でしたが、土砂降りという悪条件の中、雨具を着用し、雨と寒さ対策を完全に挑みました。が、しかし、若干2名(あのK氏とN氏)だけは、カップではなくヤッケというフード付きの防風・防寒上着(防雨機能は無い)で参戦したため、びしょ濡れの上、凍えるような寒さで途中ギブアップ。鉱物観察会は団体行動のため、関東組のA班は約1時間ほどで止む無く下山という結果になりました。少なくとも新潟での鉱物観察や鉱物採集は、熊除けの鈴をはじめ服装や装備は万全にしておかないと、多少なりとも危険を伴います。特にビギナーさんは自然界を傷ることなく、ベテランさんに装備や準備物などの適切なアドバイスをもらいましょう。



雨の中お疲れ様でした



今回見つかった鉱物をみんなで観察!



水晶鉱脈が!

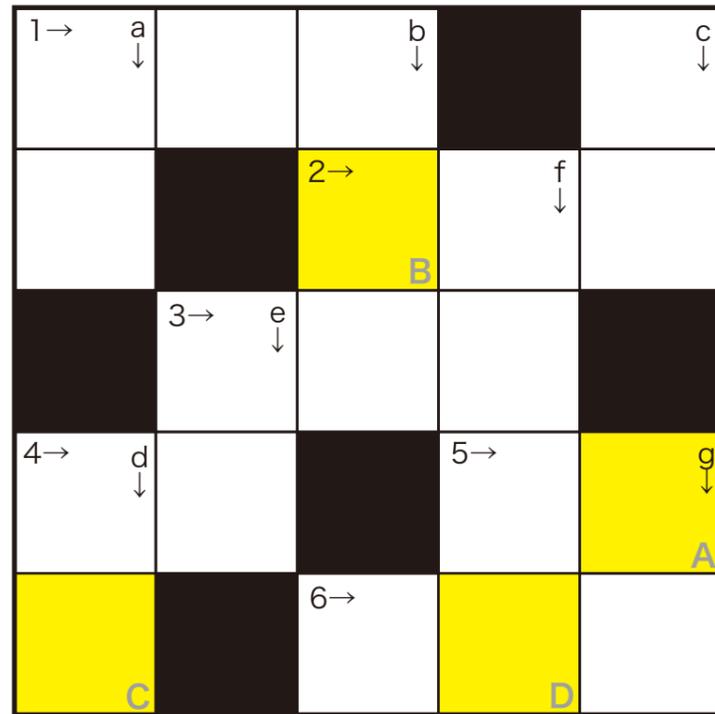


観察出来た紫水晶

今回は水晶・紫水晶・瑪瑙などの初心者にもお馴染みの鉱物観察会でしたが、新潟県内は自然の宝庫で、岸壁一面が黄鉄鉱のスポットや球顆流紋岩が沢山ついている岩、青い魚岩石や沸石類が豊富な観察スポットなど、鉱物マニアにはタマラナイ場所が多数存在します。お電話やメール等でのお問い合わせはお答えいたしかねますが、鉱物友の会新潟支部である天然石工房 cue の店舗までご来店の上、鉱物友の会会員証をご提示いただければ、新潟支部長の得能(とくのう)か、スタッフ(法人会員)のアキヨシ(男性: 32歳)が産地のアドバイスをいたします。また、私たち新潟メンバーが県外遠征で定例会や鉱物観察会に参加する際は、お気軽にお声がけて頂けると嬉しいです。

新潟支部長 得能(とくのう) 達哉

新企画! 頭の体操! クロスワードパズル!! この問題! 解けるかなあ?

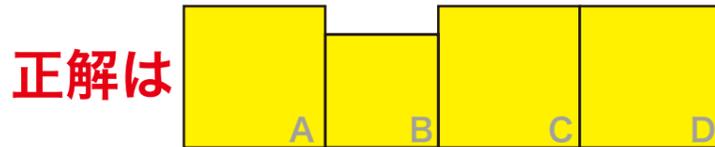


横のカギ→

- 1 水色の柱石といえば〇〇〇マリ
- 2 日本式双晶の別名 〇〇〇
- 3 嵐のメンバーのひとり 〇〇〇マサキ
- 4 ロッククライミングで登るのは 〇〇
- 5 勝ち割ったままのもの 〇〇
- 6 訓練によって得た能力 〇〇〇

縦のカギ↓

- a 黒くて小さい虫 〇〇
- b 〇〇〇ぜ! 熊谷
- c あれ? 何か入ってる? 〇〇クリュージョン
- d 海老といえば 〇〇海老
- e 〇〇を立てて手を洗おう!
- f 関東で有名な瑪瑙の産地 〇〇〇〇県
- g シャカシャカポテトをどうする? 〇〇



正解は

みんな、解ったかな?
そう! 正解はアノ鉱物名でした!
えっ!? 解らない?!
正解は6月1日に各SNSで発表します。
また問題を出しますね。お楽しみに~!

NPO法人 鉱物友の会 公開グループ

NPO 法人 鉱物友の会 Facebook 公開グループは、誰でも参加出来る公開グループです。連日、広報 瀧澤による「鉱物友の会」情報に、鉱物関連情報や各地でのミネラルマルシェに関する情報、グループメンバーによる鉱物関連情報にミネラルマルシェ現地プチレポートなど楽しい話題が盛りだくさんに発信しています。是非ご参加ください。

※鉱物友の会事務局の稼働日により、鉱物友の会公開グループへの追加が最大で1週間ほど掛かる場合があります。ご了承ください。

NPO 法人 鉱物友の会公式 Facebook 公開グループへの入り方
 ①パソコンからは Facebook にログイン又はアカウントを取得し「NPO 法人 鉱物友の会」を検索してください。スマートフォンからは右の QR コードを読み取ってください。
 ②「+ グループに参加」をクリック。
 ③管理者からの承認があれば完了です。

NPO法人 鉱物友の会 Twitter アカウント

NPO 法人 鉱物友の会 Twitter アカウントは、誰でもフォロー、ツイートできます。事務局長 大山による「鉱物友の会」情報に、鉱物関連情報や各地でのミネラルマルシェに関する情報、フォロワーによる鉱物関連情報にミネラルマルシェ現地プチレポートなど楽しい話題が盛りだくさんに発信しています。
♥いいね、リツイートされると事務局長 大山が大喜びです。

NPO 法人 鉱物友の会公式 Twitter アカウントの登録の仕方
 ①パソコンからは Twitter にログイン又はアカウントを取得し「NPO 法人 鉱物友の会」をキーワード検索してください。スマートフォンからは右の QR コードを読み取ってください。もしくは @ishitomo_club を Google 等で検索。
 ②「フォロー」をクリックして完了です。(^_^) wwwwww ♥いいね、返信、リツイートしてくださいね。

春の秩父鉱山への旅～観察会レポート～

和田 文明

天気予報では雨もよいであると言っていたのですが、当日は曇り、時折、青空が顔をのぞかせる心地良い鉱物観察日和でした。

今年3月31日、年度末のおし迫った時季にもかかわらず、石好きの会員さんが何と十人も結集し、秩父鉱山へと車を走らせました。集合場所は、道の駅「ちちぶ」。集合場所の駐車場へ車を進めると、すでに数人の会員さんたちが、何やら楽しそうにお喋りをしています。短い挨拶をかわし、全員が集まった所で、いざ、出発。

道の駅「ちちぶ」まで来れば、秩父鉱山も近いのではないかと思うのは、大間違い。秩父鉱山は、さらに、そこから1時間半ほど車を走らせなければなりません。途中、山間の道を進み、眼下に深い渓谷を眺め、滝沢ダムまで辿り着くと、ようやく秩父鉱山が近づいたなど実感できます。滝沢ダムの先、140号線を右折して中津川に入り、さらに山間の道を進むと、やっと秩父鉱山の入り口「出合」に到着しました。

今回、観察会、初デビューの方もいて、いったいどんな鉱物にお目にかかれるのだろうか、みんな興味津々の目つきをしています。



雪の残る沢もある、春まだ遠い秩父



昨年のお出合の様子です

手始めに、まずは、出合に車を止め、河原へ降りていきました。一年ほど前に、出合に来たとき、方鉛鉱(ガレーナ)がたくさん付いた岩がごろごろと転がっていたので、今回も方鉛鉱を期待していたのですが、去年の台風19号の影響か、方鉛鉱が全く見当たりません。そこで、出合のトンネルを越え、中津川の岸へ下っていきました。すると、どうでしょう。黄鉄鉱、黄銅鉱がぎっしりと詰まった岩石がたくさん目に入ります。これは面白そう。参加者の目つきがだんだんと変貌していくのが分かります。よく見ると、黄鉄鉱が張り付いた母岩が柘榴石(ガーネット)の塊になっています。しばらく、岩を叩いていると、割れた岩からきれいな結晶が現れました。晶質石灰岩、桃色の石、方鉛鉱と、その破片は三層に分かれています。桃色の石を挟んで、真っ白に輝く晶質石灰岩と鏡のような光沢をもった方鉛鉱がとてもきれいです。ところで、この桃色の石は何だろうか。菱マンガン鉱にしては表面に柔らかな感じが残ります。そのとき、参加者の一人が「これはクトゥナホライト(クトゥナホライト)だよ」と一言。おお、そう言われれば、南アフリカで採取できるクトゥナホライトに、実によく似ています。秩父鉱山でクトゥナホライトが見つかることは知られていますが、桃色があまり出ない、薄茶色をしているのがふつうです。これがクトゥナホライトだとすると、大発見。期待が膨らむ観察会になりそうです。



昇ったり、下ったり、また昇って下る



観察出来たブルースピネル達です



露頭を丹念に探っていきます



丁寧に、丹念に、念入りに割っていきます



なかなかの標本になりました

出合を後にして、車を5分ほど走らせると、山鳥露頭に着きました。台風の爪痕はひどく、コンクリートでできた貯蔵所が傾いていたり、河原へ降りる崖が削られていたり、悪戦苦闘して露頭にたどり着きました。しかし、ここでも、多くの鉱物を目にすることができ、みんなは大興奮。岩の割れ目一面に黄銅鉱がびっしりとくっ付いている標本がすぐに目に入りました。その部分だけを見ていると、まるで銅の塊です。山鳥の露頭は、以前、自然金の脈が現れたことで知られていて、露頭がだいぶ削られています。さすがに金はありませんでしたが、よく見ると、柘榴石(ガーネット)がくっ付いた岩肌に緑簾石(エピソード)や灰鉄輝石(ヘンベルグイト)などが所々入っています。

参加者は、満足げな笑顔のまま、次の観察地、石灰沢へと車を走らせました。秩父鉱山郵便局やニッチツ工場、秩父鉱山住居跡などを通り過ぎて、石灰沢へ着くと、参加者の一人が、今日の集合時間に遅れないように、昨日は秩父駅近くのネットカフェに泊まり、今眠たくてしょうがないので、みなさん、先に行ってくださいと、車の中で眠り始めました。石灰沢は、出合や山鳥露頭とは異なり、沢を登っていかなくてはなりません。1人を残し、あとの9人で沢を登り始めました。

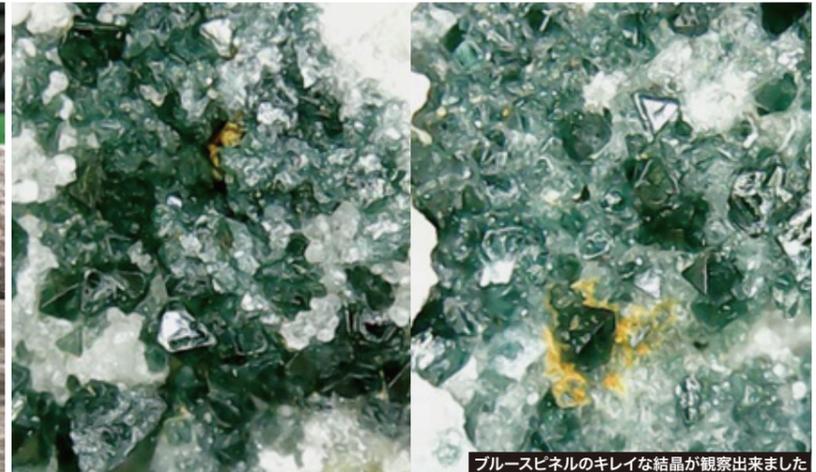
やや急な斜面を登り、砂防ダムを二つ越えると、さあ、その上が観察場所になります。しかし、谷間の斜面を登った所にある観察場所を目の前にして、一人が疲れてリタイヤ。そこで、9人は三つの班に分かれ、一つは谷間へ、もう一つは沢をさらに上流へ、そして、最後の一班は、その場に残っての観察となりました。

谷間班が目指すのは、ベスブ石(ベスピアナイト)です。秩父鉱山で見つかるベスブ石は、よくある柱状結晶ではなく、やはり、この周辺で見つかる十二面体の柘榴石の形をしています。実に不思議です。男性2人、女性1人で周辺を探していましたが、女性の会員の方が白い母岩の上に一つ完全な形でくっ付いた大きめのベスブ石を見つけました。やった！なかなか見事な標本です。

しばらくして、谷の下の沢で体を休めている班へと合流すると、そこでもガーネットやブルースピネルの入った標本を手元に置いているではありませんか。疲れていても目は確かです。やがて、上流グループも戻ってきてのですが、やはり、手にはブルースピネルがたくさん付いた標本を持っていて、こちらも顔をほころばせ明るい声を上げています。

すべてのグループが集まり、沢を降りていきました。途中に、以前、この沢に入った人が割ったと思われる岩のかけらが目に留まりました。その破片をよく見てみると、晶質石灰岩や方解石の中にきれいな緑色をした薄い板状の結晶がいくつか入っています。何と、それはクリントン石でした。こんなきれいなクリントン石を、その場に残して立ち去った人は、これがクリントン石だという認識を持っていなかったのでしょうか。私たちの口元が知らずに緩んでいきました。

車へ戻ると、残って睡眠をとっていた仲間が目覚まし、何か鉱物観察の続きの夢を見ていたようで、やはり、みんな石好きなんだなという思いを新たにしました。



ブルースピネルのキレイな結晶が観察出来ました

自分で見つけた鉱物や化石は、一生の宝物になる

金を探しに、雨の中でも秩父へGO!!

岡本ファミリー

春満開の某日。今回の採集の目的は金。砂金だよ。採ったことないけどやってみよう。1月の観察会でパンニング皿は買ったけど採集はしなかった、いよいよ使う時が来た。うまく採れるのかな？ そもそも砂金ってどのくらいあるのかな？ 何十回すくえば1粒でも採れるのかな？ でも肉眼サイズが1粒でも採ればラッキーくらいの気持ちで、あまり成果の方は期待せず出掛けることに。



綺麗な川の流れ



おふたりさん、なにかみつけた？

観察会と言えばやはり天気は気になる。一週間前からチェックして晴れの予報。やったね、しかし当日は現地に着く頃からパラパラと小降りながらも大粒の雨が降り始めた。そんな雨の降る中、河原に寄ってもらい観察開始。と近づいてみると何やら護岸工事中。人(とペット)しか通れない橋を渡り対岸へ降り立つ。そこで狙うは何でしょう？ 分からずでもいいや、石が転がっていたらひたすら探す。何を？ きれいな石を！ ふと何気なく拾った緑色の石のくぼみになんと黄鉄鉱の列が。ルーベで見ても間違いなく黄鉄鉱とのお墨付きをもらい袋へ。その後も同じような石をひっくり返しては探しを繰り返したのだが成果なし。時に割ってみたりして中も観察。一つだけ中がやや透明の深緑の部分が出てきたので蛇紋石？ かな？ 帰ったら削って磨いてみようと思ひ袋に仕舞う。泥岩も転がってとても小さな貝のような化石も発見。他の皆さんもそれぞれ気に入った石を見つけては袋に仕舞ってました。

お昼。お弁当を食べ、目指すは「金！」「ゴールド！」粒だけ。車に乗り込み走り出すと気持ちとは裏腹にひどい雨が、予報は晴れ、雨雲レーダーにも影無し。何で？ 日頃の行いが悪いのか、それとも雨男雨女がいるのか、最終場所に到着しても降ってる。とても止みそうもない長雨の予感。山の天気はわからない。諦めて帰ろうかという雰囲気。あまりの寒さにホットドリンクを飲んで温まっていると、なんとなんと晴れ間が見えてきた。そして奇跡的に雨が上がり晴れる。さあ準備だよ皆速い。パンニング皿など道具を持っていざ河原へ降り立つ。名人のレクチャーの後、我々も1つの皿で家族3人、順番にパンニング開始、まずは子供から。皿に砂をすくい入れ、川の中で底に沈むもの以外を落とす感じでぐるぐる回す。すぐに名人が「採れたっ」と歓喜の声。ざわざわと生徒たちも近寄り見せてもらい「おおっ」。しかも2粒も。本当に採れるんだという確信と、自分でも採りたいという欲求がやる気を起こす。見よう見まねでパンニングに残った砂を日光に当てて確認する。すると、あるよ何か光るものが、しかも沢山！ こんなに採れんのー！？ しかし、よく見ると金色ではない。銀色や銅色、虹色(ピスマスの様な)も混じっている。金じゃないけど、もしかして銀？ 銅？ やってみて砂金採りは、ここからの選別が難しい。うまーく重い粒だけ残っても砂鉄が多いの。1000粒の砂鉄から1粒の金を探す様な作業。太陽に当てないと粒が光って見えないし、太陽に当てたら当てたで色んな粒が光るし。そこら辺の繊細な選別のやり方も名人に優しく教えてもらい何度もチャレンジ。子供は早々にも2〜3粒採れたと言って採集は切り上げ、川遊びに転換。夫婦でかわりばんこで挑み、光る粒をスポイトで収集し小瓶に入れていく。雨が上がりからほんの数時間だったけどあつという間に陽が当たらなくなる。結局家族で採った粒達を1つの小瓶に入ると10粒以上は入ってる。銀？ 銅？ もあるけど、そこも満足。



あ、ソーシャルディスタンス取れていなかった！



金が出るかな？



金色に光るのは！



親子で並んでシャカシャカ



黄鉄鉱かな？

今まで秩父で採れる鉱物と言えば、ベスブ石や鉄っぽい感じのダークな石のイメージで、どちらかと言うと透明度があってきれいな鉱物が好きな自分にとっては砂金って敷居が高かった。難しいんじゃないかと。正直言って、採ってどうなのか、どう楽しむのかすら想像できなかった。でも今回行って今までの自分の思いが変わったということ。まず川の中に入らずとも採れるのだ。子供でも大丈夫簡単に採れる、必要なのは根気だけ。それから楽しいのである。皆と行くのは勿論楽しいのだが、やっぱり鉱物が採れての楽しさがある。決して透明ではない金色の粒や、小さな黄鉄鉱の列。これ以上に輝き色はないのだと思った。家に帰り1粒1粒をルーベで愛でる。これも変わったことの一つである。

世界有数の鉱物産地中国。でも、今は巷を騒がせてるアレの影響は・・・

ルンルン店長に聞いてみました! 今の中国事情

中国へ行ったら必ず立ち寄る鉱物業者さんの店舗です。蛍石をはじめとする中国産の鉱物が所狭しと並びます。



新型コロナウイルスの影響で混乱している中国市場についてお話します。現在、天然石やプレスレットなどを販売している市場は封鎖されています。出入り口には必ず警備員がいてチェックしていますが、従業員や買い付け業者は体温チェックなどをしたのちに建物の中に入ることができます。しかしながら、春節が終わった今でも開店できないお店もあるようです。中国国内の移動も大変で、正月に故郷に戻ったスタッフが職場に戻れない状態が続いているようです。現在は日本から中国に飛行機で行くことができませんので、我々買い付け業者は WeChat で連絡を取りながら写真をもらい取引をするしか手段はありません。飛行機も少ないので配送運賃も以前の2.5倍くらいになっていますし、時間も倍くらいかかります。もちろん中国国内の業者さんも大変困っている状態です。世界中から買い付け業者が中国に入らず取引ができないので、中国の卸売業者も仕入は抑えていますし、値段も高くなります。中国国内では大きな商品がよく売れますが、日本ではミニミニサイズが主流です。

私は蛍石をよく買付けますが、中国では緑色が人気です。ピンクや黄色には興味が薄いようです。日本人の好みとは違いますが中国産の蛍石は緑や紫が多いのもなづけます。湖南省のヤオガンシャン産の蛍石などは世界でも有名ですが、まだまだ綺麗な石が出てくると思います。福建省永春県産のタンザナイトカラーに至ってはもう閉山したといわれていますが、毎月鉱山から綺麗な新しい石が出てきます。現地では、鉱山から買い付けた業者が直接インターネットでアメリカやヨーロッパの業者に販売していますので価格もだんだん高くなっています。ではどうやって仕入れ値を下げるか。我々は数量を多く購入し単価を下げる努力をしています。ですから当店で販売している蛍石は安価なものが多いのです。最近ではより鉱山に近いところで購入していますので品質と価格には自信があります。まだまだ中国からは様々な天然石が出てくると思います。あの広大な土地には何があるのかわかりません。隕石もあちこちに落ちていると思います。



友達採掘業者さん



アクアマリンの原石!



中国では緑色が一番人気!

私はいつも中国の業者さんをお願いしている事がひとつあります。「もう少し石を丁寧に扱ってほしい」ということです。ダメージがなければ最高なだけだと思う石がたくさんあります。日本人は細かいといつも言われますが私は妥協せずに頑張っています。彼らは新しい石がでると必ず連絡をくれます。毎月鉱山に行き、買付はするようです。私が買い付けに行く田舎の市場では上海方面から来ている業者さんとよく会います。もう、すっかり友達です。中国に行けるようになったら、また新しい市場に買い付けに行く予定です。中国は最近景気が低迷してきましたが、それでも日本よりはまして高値で取引されるものもたくさんあります。少しだけネタをばらしますが、ツーソンミネラルショーの前になると中国の業者さんは忙しくなります。勿論出展する準備のためです。ですので、ツーソンに商品を送る前に我々は中国で買い付けてしまいます。

中国の業者さん日本の業者さんは品質の良いものをたくさん買うので注文も聞いてくれます。こんな感じのものが欲しいと伝えれば次回には用意してくれます。こうやって回数を重ねて信頼関係を築きます。それでも都会の市場はどんどん景気が悪くなるので、2カ月前に買い付けに行った時は雰囲気が変わってます。今頑張っている業者さんは自社工場を持っている業者さんなどが多く、転売業者とは違いますので経営も安定しているようです。他社との差別化をはかり新しいものを探してくれます。努力をしながら営業しています。早く買い付けに行きたいと思っていますが、まだ少しきつい時期が続くでしょう。1日も早く皆さんに良い石を紹介できる日がくることを願うばかりです。

CORO CORO STONE 小島光秀(ルンルン店長)

鉱物友の会のことをもっと知って欲しい!

鉱物友の会 役員紹介・法人会員紹介

この人、定例会や観察会を見たことあるけど、何をしてる人だろう? ミネラルマルシェでも見たことあるよ! 実はこんな人なんです。怖くないから気軽に話しかけてください。食べないよー



代表理事 小出 聡
 (株)ミネラルマルシェ代表取締役
 (株)エディオック代表取締役
 (株)ジュエリーマルシェ代表取締役CEO
 鴻巣鉱山店主

お会いした際にはお気軽にお声掛けください。石談話しましょう!

好きな石:ジルコン
 カンボジアで新たなジルコンの産地を見つけています。一緒に掘りに行きましょう。



副代表理事 根岸 利彰
 (株)ミネラルマルシェ代表取締役
 (株)FaceCreation代表取締役
 (株)ジュエリーマルシェ代表取締役COO

皆さまこんにちは! とにかく楽しむことが一番! 石を通じて色々な方と交流を深めて行きましょ! よろしくお祈りします!

好きな石:もちろんオパール!



理事 和田 文明
 ミネラルアドベンチャー

日本の鉱山へは、5.6年前までは、相棒と共に一年間で50ヶ所以上探索していました。何か分からない石があれば、お気軽にお尋ね下さい。

好きな石:限定出来ません
 鉱物の組成にAlやBeが入っている石が好きですね。色彩や透明感が鮮やかだからです。水晶、フローライトから希少鉱物まで、何でも歓迎です。



事務局長 大山 富士男
 天然石とパワーストーン
 CarryLack

事務局長という名の雑務要員!!です。週一回の事務所勤務と春日部でショップをやっています。会員さんは特典もありますのでどうぞコーヒーでも飲みに来て下さいね。

好きな石:
 ベリル系、コランダム、トルマリンなど、硬くてバキッとした結晶が好きです。



広報 瀧澤 淳子
 くらふと☆おれお

「これは瀧澤さんしか買わないよ!」よく言われる台詞です。一部では深海魚扱いをされております。強ち間違えではありません。手芸・読書・旅行なども含む多趣味人間です。

好きな石:鉱物沼の深海(淵?)に生息している為、雑食
 全ての鉱物が謎解きを持ってきています。その奥深さを探求しながら、なぜ?何?どうして?ひとつの鉱物から広い世界を見る(妄想する)事が大好きです。



広報 福田 陽一郎
 福田屋 with CARAT HOUSE

「鉱物友の会」で、一番石のことを何も知らない鉱物ト素人です。主に会報誌制作やイベントでの写真撮影を行っています。石のこと聞いても無駄ですよ。

好きな石:姫川薬石、ガーデンクォーツ
 姫川薬石は好きには理由はありません。ガーデンクォーツは水の底っぽさが好きです。なので、加工品でも大玉が好きです。



会計 阿部 和子
 (株)エディオック 勤務

定例会では、受付でお待ちしております!!



会計監査 小出 沙居
 (株)エディオック 勤務

鉱物友の会サポーターとして尽力いたします。宜しくお願い致します。




顧問 宮管 甫

定例会での皆様の鉱物に対する熱意は大変なもの毎回感じております。ただ、きれいな石だけが鉱物ではありませんので、地味な石 / 鉱物がほとんどです。同じ名前でも全部が同じような形態はしていませんのでよく観察することが大事です。私は鴻之舞鉱山の出身です。

好きな石:金、金属鉱物、水晶です。
 砂金採集は大好きです。これからも皆さんと楽しく友の会を盛り上げて行きます。



幹事 山田 浩徳
 川口ボーリング代表

私は無名のヒスイハンター。(禁止区域での採取は絶対にしない) 日本海、糸魚川、地魚、地酒、ヒスイ、いつしか私はこの地の虜になっていた。早朝、埼玉の川口市より車でノンストップで糸魚川へ。糸魚川～市振海岸～地元(ヒスイ加工)と毎回コースは決まっていた。海岸で少しヒスイが取れた頃の話です。

好きな石:ヒスイ



顧問 大野 智裕
 星の村天文台 台長

星空や宇宙が好きの方は地球大好きです。また鉱物も大好きな方が多いです。古代から関連性があるのかなと思いつつ身近なところでトルマリンはじめ鉱物観察をして楽しんでます。皆さんの地域にも出かけ観察をしたいと思います。1948年6月生まれで天文と鉱物愛好者、それにトルマリン大好きです。

好きな石:トルマリン



会長 與儀 守剛
 A Source of Light 月の雫

鉱物好きですが、詳しくありません。疑問が浮かぶたび、会員やプロショップの方々に質問して少しずつ学んでいます。皆さんも、会員同士、プロショップさん、勉強会、観察会を通じて、さらなるディープな世界へ冒険しませんか?

好きな石:クリスタルクォーツ・水晶
 好きだからです! 水晶全般好きで、中でもレムリアンシードクリスタルが大好き。



鉱索員(とうさくいん) 小島 光秀
 ルンルン店長
 CORO CORO STONE

群馬県館林市本町にて天然石ショップを運営しています。お店の前の道路が拡張されることにより、今年度中にお店を移転する予定になっております。

好きな石:螢石
 世界中にある石ですが、産地により色や形が様々で、特に近年は中国からきれいな螢石が産出されるので、とても興味があります。



鉱索員(とうさくいん) 野中 誠人
 探金屋(タンキンヤ)
 (Native Gold Shop)

こんにちは。日本各地で金鉱石や砂金を探し回っている「探金屋」の野中です。手軽に見つかる面白い石の採集に関してはお気軽にお聞きください。

好きな石:自然金
 日常生活に欠かせないAuが国内でもあちこちで見つける事ができ、他鉱物よりも重く輝くことに惹かれて。



新潟支部長 得能 達哉
 天然石工房cue
 ミネラルマート株式会社
 取締役会長

広島県出身、新潟県在住の昭和47年生まれ。日頃から心掛けている好きな言葉は「情けは人の為ならず」と「足るを知る」。

好きな石:水晶
 鉱物採集の際、未だに見つけて素直に最も心が躍る石が水晶です。

鉱物友の会の趣旨に賛同して いただいている法人会員の方々です

右記法人会員は、店舗、各ミネラルマルシェにて「鉱物友の会」会員特典をご用意しております! お気軽にお申し付けください。

「鉱物友の会」法人会員店舗と解るよう「鉱物友の会」ロゴマークを掲示しておりますので、ご確認ください。

●特典を受ける際には、会員証をご提示してください。

●各店舗で会員特典が異なります。右記又は会場にてご確認ください。

※ミネラルマルシェ以外のイベントやショー会場では、各法人会員に直接ご確認ください。 ※順不同

<p>株式会社エディオック http://ediok.net/ ミネラルマルシェ会場にて3,000円以上お買い上げでオリジナルエコバックをプレゼント!</p> <p>CarryLack https://www.rakuten.co.jp/carrylack/ ミネラルマルシェ会場&店舗にて一律20%OFF!</p> <p>探金屋(Native Gold Shop) http://www.tankinya.com/ 砂金取り体験セット半額! (砂金採り体験袋300g・パンニング皿・保存ケース)</p> <p>株式会社FaceCreation http://face-cr.com/ 3,000円以上お買い上げでオパールガチャ1回サービス!</p>	<p>ミネラルアドベンチャー http://mineral-ad.shop-pro.jp/ ミネラルマルシェ会場にて全品20%OFF!</p> <p>CORO CORO STONE https://ccs.theshop.jp/ 3,000円以上お買い上げで10%OFF!</p> <p>月の雫 http://moondrop0112.ti-da.net/</p> <p>甲州屋 https://blogs.yahoo.co.jp/dtffm901 山梨県昇仙峡の店舗にご来店で粗品プレゼント</p> <p>wacca.(ワッカドット) 初回購入20%、以降15%OFF!</p>	<p>ミスターストーン https://twitter.com/mrstone_yoshida 全品20%OFF!</p> <p>レアストーン専門店 優美堂 http://goldsheen.jp/ 10,000円以上お買い上げで粗品プレゼント!</p> <p>KASEKIYA http://www.kasekiya.net/</p> <p>天然石工房cue(キュー) https://stone-cue.jp/ 1,000円以上お買い上げで全品20%OFF!</p> <p>MAMPUKU https://mampuku.base.shop/ 5,000円以上お買い上げで粗品プレゼント!</p>	<p>耳つぼ専門店 ビューティーラグゼKirei https://beauty.hotpepper.jp/kr/slnH000449014/ 標準施術料金より1,000円OFF!</p> <p>株式会社Rose Cystal</p> <p>洋灯舎 オパール館 http://www.yotosha.jp/</p> <p>ミネラルium(アクアトレンドイ) https://www.rakuten.co.jp/auc-aquatrendy/</p> <p>株式会社ミネラルマルシェ http://www.mineralshow.net/</p>
--	--	---	--